

あけまして
おめでとう



若狭野小学校児童と矢野川幼稚園
園児による新旧干支引き継ぎ式
(若狭野天満神社)

謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、良い新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は阪神淡路大震災30年、そして、戦後80年という二つの大きな節目の年がありました。

戦後の復興、震災の教訓、そして今日までの歩みを振り返る中で、困難な状況を乗り越えるために発揮された地域の結束や、相互に支え合う力の重要性を改めて認識する一年となりました。

さて、我が国全体が人口減少局面を迎えた今、相生市にとっても非常に厳しい状況が続くと予測されます。そのような中にあっても、持続可能な定住性の高いまちを未来の世代に引き継いでいくために、更なる努力が必要です。

本年4月には、矢野小学校において、市内全域からの就学が可能となる「小規模特認校制度」を開始し、豊かな自然を生かした特色ある教育を進めます。また、地域エネルギーセンターや認定こども園の建設に向けた取組みを進め、相生市の明るい未来を市民の皆様とともに切り開いてまいりたいと考えております。

今後とも、市民の皆様と手を携え、対話を重ねながら、まちづくりを進めていきたいと考えておりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

結びに、市民の皆様の今年一年のご健勝、ご多幸をお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

相生市長 谷口 芳紀

2025年は、まちのできごと、たくさんの笑顔を撮影させていただきました。皆さんのご協力に感謝します。



2026年も「あいのまち」相生の明るい話題をたくさん届けていきます。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。